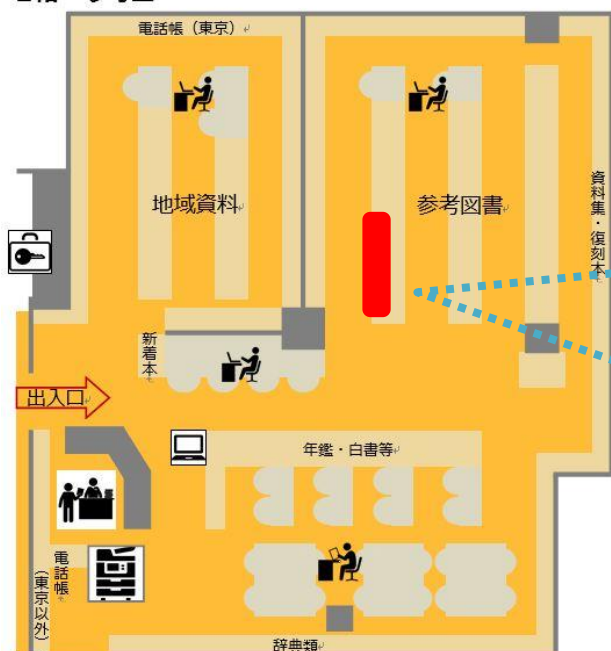


地理・地名情報を調べるには

地理・地名情報を探するための主な資料を紹介します。

資料の配置場所

2 階 参考室



請求記号

290.3

290 (地理) から始まる地理・地名情報を
探するための資料は左の場所にあります。

また、出版年の古い資料は書庫に置かれて
いることがあります。



1 地理学事典

『最新地理学辞典』(大明堂 1985) [R290.3]

地理学用語、地名事項などの小項目を 50 音順に配列し、地図・図表を用いて解説する。付録に独立国一覧、姉妹都市一覧がある。巻末に欧文事項索引がある。

2 各国事典・便覧

【日本】

『全国市町村要覧』(第一法規 1978,1981-1984,1986-) [R318.03]

全国の市区町村別に人口、世帯数、面積、人口密度、高齢者人口、産業別就業人口、国勢調査人口及び増減の状況、市区町村長名・議会議長名、合併及び境界変更等の状況等について最新の情報に基づき収録。見返しに地図等あり。

【アジア】

『現代アジア事典』(文真堂 2009) [R292.03]
東アジアと南アジアを中心に各国の政治・経済・社会・教育・文化・宗教・歴史・地理まで記述した総合事典。
『事典東南アジア』(弘文堂 1997) [R292.3]
社会科学の諸分野に生態学も加えた学際的な研究で優れた成果をあげている京都大学東南アジア研究センターが、この地の自然と人間の多様な繋りを事典の形でまとめた。練達のフィールドワーカーが多次元空間への旅を案内する。
『中国文化事典』(丸善出版 2017) [R292.2]
歴史・地理・思想・言語・文学・生活等のテーマを取り上げ、中国の文化について図版を入れて解説。事項・人名索引あり。
『最新中国地名事典』(日外アソシエーツ 1994) [R292.2]
現代中国の行政区画名・産業地名・自然地名を収録した地名事典。日本語の漢字読みから検索できる。
『二〇世紀満洲歴史事典』(吉川弘文館 2012) [R292.25]
満洲の政治・経済・環境・民族・文化などについて、20 世紀満洲の全体像を満洲事変の前後 3 期に分けて記述する。
『東南アジア文化事典』(丸善出版 2019) [R292.3]
東南アジアの社会・自然・文化を解説。料理や文化遺産、宗教、ジェンダーなどを紹介し、日本との関係については歴史的に記述する。
『ベトナムの事典』(同朋舎 1999) [R292.31]
ベトナムの地理・歴史・民族・言語などについて記述する。図版・写真 130 点を収録。
『タイ事典』(めこん 2009) [R292.37]
タイの政治・宗教・教育・環境・経済・農村・日タイ関係など基本的な情報を網羅する。
『インド文化事典』(丸善出版 2018) [R292.5]
インド社会の急速な変化を読み解くために事象や問題を具体的に解説。

【ヨーロッパ】

『ドイツ文化事典』(丸善出版 2020) [R293.4]
ドイツの政治・食・科学・学問・文学・絵画・写真・建築・音楽・思想・哲学など文化の成り立ちを歴史的な観点から解説する。
『フランス文化事典』(丸善出版 2012) [R293.5]
フランス文化の地理的な特有性と歴史に焦点を当て、文学・美術・建築・音楽・料理・モード等について解説する。
『スペイン文化事典』(丸善出版 2011) [R293.6]
「文化・文化現象・ファッション」「美術・芸術」「音楽・映画」「スポーツ・教育」「世界遺産・遺跡」などの 14 分野について解説する。

『イタリア文化事典』(丸善出版 2011) [R293.7]

イタリア半島の歴史・政治・経済・文化・衣食住などイタリア社会を総合的・多角的に記述した事典。

『北欧文化事典』(丸善出版 2017) [R293.89]

北欧諸国の文化の独自性を歴史的背景、地域性、政治的状况などと関連付けて記述した事典。

『イギリス文化事典』(丸善出版 2014) [R293.3]

社会、物語・小説、演劇、映画、音楽、絵画・彫刻・建築、教育・スポーツなどの分野に分けて、イギリスの文化を解説。

『スコットランド文化事典』(原書房 2006) [R293.32]

自然・地理から歴史、民俗、学芸、産業、言論、生活からスポーツまで、お雇い外国人以来の深い絆のスコットランド文化全般を網羅。1,700 を超す項目を体系的に構成し、多数の写真・図版と合わせ、読んで楽しめる事典。

『事典現代のドイツ』(大修館書店 1998) [R293.4]

政治・経済・歴史・社会・文化から日常生活まで、ドイツの全貌をとらえた画期的百科事典。一般的関心が高いと思われる分野について多くスペースをさき、最新データを駆使して歴史的展望もおさえながら現状と問題点を探る。

【アメリカ】

『事典現代のアメリカ』(大修館書店 2004) [R295.3]

激動するアメリカの多様な相貌とその底流をなすものを第一線の専門家・ジャーナリスト 106 名が捉えた百科事典。政治・経済・歴史・社会・文化から日常生活まで、アメリカの全貌を明かしながら現状と問題点を探る。

『ラテンアメリカ文化事典』(丸善出版 2021) [R295.5]

文明・文化遺産・歴史・民族・生業・食と嗜好品・宗教・スポーツ・政治・経済などのラテンアメリカ文化を解説。人名・事項等の索引あり。

【アフリカ】

『アフリカハンドブック』(講談社 1983) [R302.4]

アフリカの「政治・経済」「文化・社会」「自然・生活」などについて解説する。



3 地域百科事典

東京都、神奈川県に関する事典を紹介します。

『江戸東京学事典』新装版（三省堂 2003）[K A3/000]
「江戸」と「東京」の400年を1,100の項目で解説した都市学事典。理解を深めるための写真や図・グラフを豊富に掲載。巻末に、江戸東京の地図、年中行事などを収録。
『東京百科事典』（国土地理協会 1982）[R291.36] [K A3/000]
自然と生活、東京の歴史、区市町村の地誌、産業と流通、生活と文化の5部構成。付録に歴史年表、統計表、参考文献がある。
『神奈川県百科事典』（大和書房 1983）[R213.7] [K A3/880]
別冊の概説篇は統計、年表、諸施設一覧、小・中学校・特殊教育学校、農業協同組合・漁業協同組合、年中行事、かながわ県50選、神奈川文化賞・スポーツ賞、指定文化財、遺跡一覧、方言分布図、参考資料目録、分野別索引がある。約6,000項目を収録。

4 地域年鑑

『世界年鑑』（共同通信社 1974-1978,1982-）[R059]
世界のすべての国々と地域の最新情報を収録した年鑑。2021年度版は、新型コロナが世界に残した痕跡、トランプ米大統領の退任など、2020年の重要ニュースを巻頭特集で解説。各国の元首・閣僚一覧、世界人名録付き。
『アジア動向年報』（アジア経済研究所 1970,1971,1973-1981,1996-）[R302.2]
2021年版は目まぐるしく変化した2020年のアジアの23の国・地域の動向を、政治、経済、対外関係にわたって、各国・地域研究者が現地資料や現地での調査にもとづいて分析。アメリカ・アジア関係等を取り上げたトピックスも掲載。

5 地名索引・地名読みかた辞書

『外国地名よみかた辞典』（日外アソシエーツ 2008）[R290.33]
国内の代表的な地名事典、百科事典に掲載されている海外の国名・都市名・山岳名・河川名など、延べ4万件を超える外国地名のアルファベット表記・カタカナ表記を確認できる表記辞典。漢字圏は収録対象外。
『現代日本地名よみかた大辞典』全7巻（日外アソシエーツ 1985）[R291.033]
郡名、市名、町・村名、指定都市の区名、大字・丁目名など現行の行政地名を中心に約31万件を収録。7巻は索引。
『全国地名読みがな辞典』第6版（清光社 1997）[R291.03]
国土地理院・文部省・自治省・郵政省、その他の政府機関の刊行物、民間の地名に関する出版物から地名の収録及び読みがなを採録。住居表示整備済・未整備区域に分類し、五十音順に配列。集配郵便局、警察・税務署の所在・管轄、特定・簡易郵便局、小・中学校の所在を記載。

『**難読・異読地名辞典**』(東京堂出版 1999) [R291.03]

魚貫町(熊本県)、先崎(千葉県)、無音(山形県)…何と読むのかわかりますか? 読めない、間違いやすい、読み方が何通りもある地名を漢字画数順に配列。

『**難読誤読島嶼名漢字よみかた辞典**』(日外アソシエーツ 2015) [R291.03]

天売島、寒風沢島、興居島…。読めますか? 難読、また誤読しやすい島の名前を調べられる島嶼名小辞典。漢字名見出し 771 種、北海道から沖縄までの計 1,625 島を収録し、各島の所在地・面積も明記。見返しに部首索引あり。

『**全国地名駅名よみかた辞典**』(日外アソシエーツ 2006) [R291.03]

日本全国の地名 11 万 8,900 件、JR・私鉄・公営鉄道の駅名 9,000 件について、それぞれの読みがなを明示した「よみかた辞典」。難読地名も多数掲載。便利な「頭字音訓ガイド」「検字表」付き。

6 地名事典

『**世界地名大事典**』全 9 巻(朝倉書店 2012-2017) [R290.33]

日本を除く世界の地名約 4 万 8,000 を厳選して地域別に解説した地名事典。地名を 50 音順に配列し、地名の所在地、地形・気候、歴史、政治、文化などを記述する。

『**世界地名辞典**』新版 全 2 冊(東京堂出版 1982) [R290.33]

東洋編と西洋編からなり、東洋編は日本以外のアジア全域を対象とし、約 3,000 項目を 50 音順に配列。ABC 順と漢字画引索引がある。西洋編はヨーロッパ、南北アメリカ、アフリカ、オセアニア、旧ソ連、極地方を対象とし、約 4,000 項目をカナ見出しの 50 音順に配列。ABC 順と漢字画引索引がある。

『**世界地名大辞典**』全 4 巻(日本図書センター 1996) [R290.3]

昭和 7~10 年刊の復刻版。

『**日本歴史地名大系**』全 52 冊(平凡社 1979-2009) [R291.03]

都道府県別の地名事典。現行市町村名ごとに近世の村名と町方の町名を立て、歴史的地名を網羅的に収録し、典拠文献を示して解説。各巻に 50 音索引と難読地名索引がある。49 巻は約 40 万項目の総索引。50 巻は分類索引。

『**角川日本地名大辞典**』全 51 冊(角川書店 1978-1991) [R291.03]

都道府県別の地名辞典。各巻ごとに総説、地名編、地誌編、資料編別に編集。地名編は古代から近代までの地名を網羅的に収録し、50 音順に配列する。別巻は日本地名資料集成、日本地名総覧。

『**大日本地名辞書**』増補版 全 8 冊(富山房 1972,1975-1976) [R291.033]

上方、中国・四国、西国、北国・東国、坂東、奥羽、北海道・樺太・琉球・台湾に分けて、国郡、郷荘、村里、寺社、山川などの地名について、典拠文献に基づいて歴史的・民俗学的側面から解説。1 巻には汎論・索引、地名総説、国郡目次、50 音順カナ索引、部首別画数順漢字索引などがある。

『**日本地名大辞典**』全 6 巻（日本図書センター 1996）[R291.033]

昭和 12～13 年刊の復刻

『**世界歴史地名大事典**』全 3 巻（柊風舎 2017-2018）[R290.33]

世界中の歴史的地名 1 万 5,000 を 50 音順に配列して掲載。古代から現在の地名まで、地理的な情報、その他で起きた出来事や文化・建築・政治・経済・人物等について解説する。

7 地誌

『**日本の地誌**』全 10 巻（朝倉書店 2005-2012）[R291.08]

現代の日本列島の自然現象と人文現象の多様性を地域的に系統的に整理し記述するとともに、それを生じさせた背景の構造を探るシリーズ。5 巻は、首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)を収録。

『**日本地誌**』全 21 巻（二宮書店 1979-1983）[R291.08]

7 巻は東京都について収録。

『**多摩地域の歴史地誌**』（之潮 2016）[K D1/030]

大都市東京の水源である多摩地域。その水とヒトの生活の実際を、歴史地理学の手法で概観。

